

会 議 録

会 議 名	第 2 0 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 0 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 1 年 6 月 2 日 (火) 午前 9 時 30 分から正午		
開 催 場 所	公民館貫井南分館集会室		
出 席 委 員	安部まり子委員、伊藤清委員、妻木誠二委員、		
欠 席 委 員	伊藤清委員、瀬上ゆき委員		
事 務 局 員	松本浩明主査、渡邊正志、山崎光昭		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 公民館運営審議会（5月22日開催）の報告 2 公民館研究大会について 3 貫井南分館企画実行委員の欠員補充について 4 各講座の報告と計画 <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流イベント「七夕まつり」、男女共同参画講座「薬と食品のたべあわせ」、成人学校「植物観察会・箱根湿生花園」、高齢者学級「けやき学級」、市民講座 5 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・次回の日程について 平成 2 1 年 7 月 7 日 (火) 午前 9 時 30 分予定 		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会（5月22日開催）の報告

報告事項

（1）第47回東京都公民館研究大会企画委員について

大会テーマは「地域と歩む公民館Ⅱ」に決定。課題別の五つのテーマを確認。

<大橋委員長>

○第5課題別の「新しい協働」は、「協働」を「情報発信」に変更する。

○公運審の参加が少ないとの指摘。

（2）第14回東京国際スリーデーマーチについて

5月3～5日、小金井公園で開催。総数22,554人が参加し盛況だった。中学生ボランティア164人が参加した。

（3）東京都公民館連絡協議会委員部会の委員会について

5月21日長田委員が出席し、今年度の研修会3回分の内容について検討。第1回は「公運審の役割」をテーマに7月18日（土）に稲城市城山文化センターで開催。

（4）各館事業の報告

本館は「第8回福祉会館まつり」、東分館は成人学校「新緑をたずねて」、「文学とスマイル」を報告。

<竹内委員>

男性の参加者を増やす努力はしているか。

（5）第50回関東甲信越静公民館研究大会の参加者選出について

8月27日・28日に山梨県富士河口湖町で開催。

8月27日（木）大橋委員長、長田委員、28日（金）大橋委員長、佐野委員の参加。

（6）各館事業の計画

貫井南分館からは、男女共同参画講座「薬と食品のたべあわせ」、国際交流イベント「七夕まつり」、子ども体験講座「ぬくい少年少女囲碁クラブ春季大会」を報告。特に質疑なし。

（7）来年度重点項目について

公運審では毎回報告が多く、審議事項が少なかった。市民協働の活用等を含め長期計画に反映させ、教育目標にも入れていきたい。

<各委員の意見>（抜粋）

○公民館が知られていない。もっと知ってもらいたい。月刊こうみんかんの配布方法の検討はできないか。

○団塊の世代や子育て中の世代には利用しにくい。

○ロビーをもっと充実させるべきである。

<企画実行委員の意見>

団塊の世代は年金が支払われる間、働きたいと考えているので、公民館はまだ必

要ないと考えている。公民館運営審議会委員には、具体的な事例を出してもらってアドバイスしてもらいたい。公民館を理解したうえで、発言されているか疑わしい。もっと、実態の把握に努めてもらいたい。

(8) 情報発信について

ホームページの充実が課題。若い世代や子育て世代に情報が届いていない。ホームページは緑分館で担当しているが、今後、他市の先行事例を参考に取組んでいきたい。

(9) その他

三者懇談会（公民館運営審議会、社会教育委員の会議、図書館運営審議会）を年2回開催し、公民館運営審議会を年8回の開催とし、足りない場合は無報酬で開催する。

2 公民館研究大会について

5月15日（金）に第2回が開催された中で、座長は中田さん（小平市）、副座長は日野さん（日野市職員）となった。大会テーマは、「地域と歩む公民館Ⅱ」に決定。開催主旨文の中に入れてほしいキーワードは、「市民と職員が手と取り合って」、「現代的課題や地域課題」、「時代の変化に伴う公民館の在り方」、「公民館の学習をどう守るか」、「新しい世代、新しい人たち、新しい層の利用者の発掘」。事務局で文案を作成する。○貫井南分館に今後企画委員として、前回まで出席のなかった他市の職員と公運審を第3課題別に入ってもらおうように事務局で願います。また、松本主査も参加することとする。

3 企画実行委員の追加募集について

昨日、応募予定者が南分館へ訪問。立候補届を提出してもらった。その後、本館からの連絡で合計4名の立候補者がいる。6月15日（月）午後2時から本館での説明会に松本主査が参加。6月23日（火）の候補者調整会は貫井南分館で行う。候補者多数の場合は、選出要綱では抽選等で決定するとなっている。説明会では処遇について、企画実行委員の会議に出て企画するだけでなく、色々な仕事があることを説明し、こんなはずではなかったということがないようにする。

4 各講座の報告と計画

○貫井南センターまつり

前回報告済みなので省略する。

○国際交流イベント「七夕まつり」

開催時間は午後1時から4時。参加者全委員、浴衣に着替える。浴衣は貸出及び着付け（着付けの方は午後0時30分に来館してもらおう）も行う。席についてプログラムに移る。七夕とはどういうものかを簡単な紙芝居を留学生に交代で読んでもらう。また、芸能鑑賞と地域の方との交流を図る。今回は、カントリーミュージックの演奏と日本の伝統芸能であるこま回し見てもらい、本町分館で活動している「あきの会」が花笠音頭を披露した後に踊りの体験もしていただく。笠は「あきの会」

で用意してくれる。笹は貫井南町の竹田津さんから提供してもらおう。笹の枝は最後にプレゼントする。

参加費は300円（材料費）。

○男女共同参画講座（薬と食品のたべあわせ）

6月5日（金）毎週金曜日4回連続講座として、須永克佳さん（城西大学薬学部医療栄養学科准教授）にご講義いただく。現時点の募集状況は30人の応募のところ、28人（男性5人、女性23人）となっている。年代は40～60歳代。資料は先生が当日持参。USBを使ってパワーポイントで投影する。公民館ではパソコンとプロジェクターを用意する。

○成人学校「植物観察・箱根湿生花園」

募集人数20人に対して、62人（男14人、女48人）の応募があった。抽選を行い、5月26日（火）に20人（男5人、女15人）と職員2人、企画実行委員2人で箱根へ行き、講師の説明を聞きながら湿原に咲く珍しい花を見学した。講師の説明が分かりやすくとても良かったとのことだった。

○高齢者学級「けやき学級」

5月20日（水）に開講式とオリエンテーションを、5月27日（水）の第2回目は、「市長に聞く」といことで、市長から再開発関係等の話しを聞き、後段では質疑応答を行った。

次回、6月3日（水）には、班活動で1班から4班までそれぞれ活動する。1班と4班は小金井公園へ、2班は昭和記念公園昭和天皇記念館へ、3班は平櫛田中博物館へ行く。1班は江戸東京たてもの園、4班は公園内の桜について学習し、引率は松本が1班へつきます。2班は安部さん、3班へは伊藤さんについてもらう。6月10日（水）には海ほたるへ野外学習に行くことになります。

○市民講座

5回分の予算があるが、例年通り「映像でつづる昭和史」を今年度も行う予定。毎回、迫力ある映像で人気も高い講座となっている。今年度は、引き続き先生にお願いしてみることにする。ただし、前年度で戦後まで網羅してきたので山田朗先生（明治大学教授）がどう考えるのか聞いたほうがよい。

5 その他

予定として、成人学校で子育て関係の講座を2回分、元公民館職員の田山さんから話しが来ています。今後、田山さんと企画実行委員と交えて内容等について話し合いを持ちたいと考えている。